

平成 23 年 8 月 7 日  
逆瀬台小学校区まちづくり協議会  
「ゆずり葉コミュニティ」  
会長 徳高 宗雄  
書記委員 松本 一彦

### 役員会議の議事録

日時 平成 23 年 8 月 7 日（日）午前 10 時～12 時  
場所 ゆずり葉コミュニティルーム  
出席者 (役員) 徳高、井篁、千秋、中村、鬼頭、瀬戸、大和、小松、黄地、藤田  
岸本、五十嵐、小久保、斉藤、石渡、石谷、本田、木村、松本  
以上 19 名  
(傍聴者) 國司、平井、安木、石田、中山、西澤、以上 6 名

議題 1、「ガソリンスタンド隣接市有地問題」について  
2、アヴェルデ管理組合からの申し出について  
3、健康福祉ネットワーク会議について

#### 議題、1 「ガソリンスタンド隣接市有地問題」について

前回の臨時役員会議において市側の説明、言い分を聞くために、再度当会議に出席を求め、今回市側より 5 名出席いただいた。

上江洲 企画経営部長  
久 根 管財課課長  
福 永 政策室課長  
橋 詰 管財課係長  
伊 吹 市民協働推進課長

(上江洲部長より)

- ・市側よりこれまでのコンビ二業者よりの申し込みまでの経過を説明され、長期に時間を要した事、現状住民希望の利用の予定となっていない事に対して、詫びられた。
- ・市が旧宝塚市土地開発公社の所有している土地を借入金でもって引き継いだ条件の期限が平成 25 年であり、処分の必要に迫られている事情が背景にあるとのこと。
- ・当地では公的な施設がなく、住民の希望としてまちづくり計画書で十分理

解しており、仮にコンビニとなっても要望を聞いた上での、運営運用をしてたい。

(福永課長より)

- ・まちづくり計画書等の課題の実現に取り組みたい。
- ・民間事業者への貸付の方向で検討するが、その際には道路等の整備について意見を反映させるように今後も相談して進めていきたい  
等市側より説明あり。

対して当役員会からの発言は以下の通り

中村 (前会長)

(以下敬称略)

- ・今回で話し合いは7回目であり、各単組の意見を集約しH22年10月に作成したまちづくり計画実施要望書では、コミュニティとしてコンビニ進出に対しては、総意として反対の議決をしている。

小松 (逆瀬台自治会)

- ・公共用の土地を住民のために利用するという、コミュニティの計画に反している。又、周辺地域の治安上の問題も生じる恐れもあり、環境の価値が劣化する懸念がある。

小久保 (シャンティー逆瀬川)

- ・土地の塩漬が多い中で当地だけが処分されるのはおかしい。高齢化が進んでいる状況を前提に、土地の総合的な活用方針をまず提示するのが筋であり財政問題は次の問題である。

石田 (逆瀬川マンション)

- ・震災前と震災後ではコンビニに対する認識が変わってきている。  
住民のために1/3位は利用したい。

中山 (阪急青葉台自治会)

- ・まちづくり計画書に沿えば、住民の希望していることで利用することは決まっており、コンビニは不可であるが、市の立場も考慮すると反対ばかりでなく、我々の意見を生かし反映させていくほうがベターではないか  
等の各々の意見が出された。

市側からは以下のように発言された。

○財政状況は改善されてきている (上江洲部長)

○高齢化が進み財政が厳しい状況である ( // )

○建設で環境悪化はさせないし、事後の問題発生にも責任は持つ ( // )

○環境にとってもコンビニが最良とは考えていない、それ以外でもベターなものがあれば検討していく方針である (福永課長)

徳高会長より市側からの心からのお詫びを聞き、新しく役員会議として以上の事を含んで再度検討していきたいとの言葉で締めくくられた。

議題、2 アヴェルデ管理組合からの申し出について

(西山住宅横県道の歩道指摘の件)

- ・アヴェルデ管理組合の岸本氏より以下の通り報告がなされました。
  - ・当問題については、管理組合としては各校区の学校及行政に対し担当副理事に一任し交渉にあたるものとする。
  - ・6月24日に阪神北県民局宝塚土木事務所長と面談し、歩道拡幅の要望書を提出しその実現を要望した。
  - ・児童・生徒の安全確保するため逆瀬台小学校長、光が丘中学校長と面談し事情の説明をした。直ちに両校長は宝塚市教育委員会へ報告し善処を求められた。
  - ・平成23年7月21日に兵庫県との関係修復に宝塚市が仲介に入り西山住宅と話し合いが持たれたと聞いている。
  - ・現状においては西山住宅側と協議し、連盟での要望書を再提出することまでは、敢えて行なわない
  - ・今後は、歩道拡幅の実現には相当の年月を要すると思われるので、西山住宅管理組合に対しては10月以降も通行できるように、管理組合として要望書を提出し、継続して依頼することとする。
- 他の役員より根本的な解決を図っていくことが必要であり、市、県に対して働きかけていくことが重要で、この状況を十分認識して対応していくことが大事であると指摘する。

○安木氏、平井氏（共に西山住宅管理組合道路問題委員）よりの発言

- ・昭和53年に市、県よりの依頼を契機として、震災で約7年間の中断はあったが、これまでの経過を説明され、現状、歩道幅員、歩道用地の売買方式等の問題等が、生じていることを説明される。
- 現在では3点について県に要望を示されている
- ①歩道の形態で壁を斜めにし、人のすれ違いが出来るようにする事
  - ②国の公共用地取得に伴う損失補償の基準で対応してほしい
  - ③売買方式に代わることによる負担費用を国の負担として欲しい
- 等以上の要望を主張され現在に至っているとのこと。

議題、3 健康福祉ネットワーク会議について（開催）

日時 9月5日（月） 午前10時～12時

主題 「高齢者福祉と子育て支援」の事業展開

- 出席要望者
- ・コミュニティ3役
  - ・自治会会長
  - ・老人クラブ会長
  - ・管理組合理事長
  - ・小学校PTA
  - ・NPO法人
  - ・人権啓発委員
  - ・社会福祉協議会職員
  - ・民生委員
  - ・スポーツ21役員
  - ・補導委員

役員より資料である町づくり協議会代表者交流会の内容は重要であるので、議事録の提出の申し出があり。提出の予定とする

## 報告事項

- (1) ゆずり葉だより65号(秋号10月1日付)発行について  
9月25日(日)10時~11時 引渡しの予定 「承認」
- (2) ゆずりは会との打ち合せ会  
6月22日(水)9時30~ (於:ゆずりは会会議室) 「承認」
- ①ゆずり葉まつり日程 10月22日(土)11時~
- ②自治会参加状況
- |             |          |
|-------------|----------|
| : アイスクリーム販売 | 逆瀬台自治会   |
| : コロケ販売手伝い  | 阪急青葉台自治会 |
| : 綿菓子販売、紙芝居 | 光が丘自治会   |
- ③逆瀬台小学校運動会  
: 日程 9月23日(金)雨天順延24日(土)
- ④ゆずりは会との今後の打ち合せ会  
: 第2回 9月28日(水)9時30~  
: 第3回 10月19日(水)9時30~
- ⑤運動会・ゆずり葉まつりの案内ビラを配布 (掲示版等へ)
- (3) 宝塚市・社会福祉協議会からの補助金・助成金受領について 「承認」  
今年度の活動助成金は申請どおり承認されている
- (4) 協賛金納入について 「承認」  
経理担当より一部未納入単組があり、早急に入金の依頼の申し出